

Nakamura Junko 中村 純子様

大槌町観光交流協会
コンテンツビジネス戦略事業部会
【特命顧問のご紹介】

横浜商科大学 商学部 観光マネジメント学科 教授

【略歴】

横浜商科大学教授。神奈川県出身。専門は観光人類学。

主な著書

- ・『コンテンツツーリズム研究（増補改訂版）』（2019年 福村出版 共著）
- ・「津波モニュメント等に見る伝承と観光利用の状況分析―道南および三陸を中心に―」『横浜商大論集第53巻第2号』（2020年 横浜商科大学学術研究会）
- ・『南太平洋を知るための58章』（2010年 明石書店 共著）

【研究キーワード】観光文化、観光人類学

【研究分野】人文・社会：観光人類学、文化人類学、民俗学

【委員歴】

- 2016年4月～現在 湯河原明店街アドヴァイザー（神奈川県商業流通課による派遣）
- 2018年4月～現在 間野山研究学会理事・副会長

【受賞】

- 2001年 日本国際観光学会公募論文・優秀賞
- 2008年 旅の文化研究所・旅の文化研究奨励賞

【論文】

- 「津波モニュメント等に見る伝承と観光利用の状況分析―道南および三陸を中心に―」（横浜商大論集第53巻第2号）」
- 「ポップアートと民族芸術―ニューカレドニアにおけるギャラリーの試み―」（横浜商大論集第49巻第2号）
- 「観光芸術にみる文化の多様性と〔文化遺産〕の再生産」（旅の文化研究所研究報告No.21）

【書籍出版物（共著）】

- 「コンテンツツーリズム研究―情報社会の観光行動と地域振興―」（福村出版 2015年）
- 「観光と〔伝統文化〕」、『オセアニア学』（吉岡政徳監修、京都大学学術出版会 2009年）
- 「観光イメージをめぐるゲストとホスト」、『文化とコミュニケーション（現代の社会学とメディア研究叢書第2巻）』（大屋・内藤・石森編著、北樹出版 2016年）

【所属学協会】

観光学術学会、日本観光研究学会、日本オセアニア学会、日本文化人類学会、間野山研究学会

【中村先生からのメッセージ】

この度特命顧問に委嘱いただいた中村純子です。専門は観光人類学で、観光の場にいける文化事象を研究しています。これまで南太平洋のニューカレドニアの観光芸術をメインに研究してきました。コンテンツツーリズムに関しては「昭和の子（古い?）」なので、アニメはレトロものに傾倒しますが、最近「鬼」や「マヨヒガ」、「妖怪」など民俗学的に見逃せない?ものも多く、嬉しくも興味津々です。

また、神奈川県派遣のアドヴァイザーとして、湯河原駅前商店街のキャラクター狸姫あかりちゃんによる活性化に関わっています。最近は「あかりの灯り」というイベントをひっそり開催しました。さらに災害と観光にも近年取り組み、大船渡の津波碑などを調査しました。今後、大槌でのコンテンツと観光文化の活性化に若輩ながらも貢献できれば幸いです。

【中村先生へのご取材】 ☎230-8577 横浜市鶴見区東寺尾4-11-1（横浜商科大学）
Email : anubette@shodai.ac.jp